

西一会館 YOU | センターだより

NPO法人
ユウ・アンド・アイ

2024年3月
第108号

〒525-0036 草津市草津町1446-1

TEL 077-562-5448

TEL 077-563-7000

FAX 077-563-7007

ホームページ <http://youandi932.jp/>

中学生自主活動学級 閉講式

1月24日(水)17:30から、教育集会所2階の集会室にて中学生自主活動学級の閉講式が行われました。生徒たちが自ら司会進行をして、生徒代表からは「1年間を通して仲間づくりをしてきました。3年間、この自主活動学級をとおして、先生方や他学年の人たちとも仲良く活動できました。また、普段はなかなかできない活動ができたので、とても楽しかったです。」と今年度の自主活動学級を振り返ってくれました。

閉講式終了後は、みんなでディスコン(木製の円盤を投げて、目標位置の円盤(ポイント)に近づけるニュースポーツ)を赤・青 2 チームに分かれて楽しみました。ルールがとても簡単な競技で、初心者でも楽しむことができるので、みんなで大いに盛り上がりました。



1年間の中学生自主活動学級



今年度、中学生自主活動学級を年間10回行いました。「仲間づくり」をメインとしてスポーツ活動、レクリエーションを行いました。



7/5 スライム作り



9/6 ベビーカステラ作り



11/8 先輩の話を聞こう



1/17 スポーツ大会

~出会いづくりでまちづくり~

シリーズみんなで考えよう No.108

差別は、誰を不幸にしているのか？



西一会館 人権学習講座が最終回を迎えました

西一会館では、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決を図るため、市民の人権意識の醸成を目的として人権学習講座を開催しています。今年度最後の人権学習講座が1月27日(土)、西一会館大会議室で開催されました。テーマは、「差別って いったいなんやねん？～私と部落問題～」。一般社団法人 山口県人権啓発センター 事務局長の川口 泰司氏が、部落問題をど真ん中に据えて、自分の言葉とわかりやすい表現で、差別の本質に迫りました。当日の様子を少し、覗いてみましょう。 *紙面都合により講演の1部を抜粋して載録しています。

川口 泰司 (かわぐち やすし)

1978年、愛媛県宇和島市の被差別部落に生まれる。中学時代、同和教育に本気で取り組む教員との出会いから部落解放運動に取り組むようになる。大学時代は大阪学生部落解放連絡協議会事務局長として活躍。卒業後、(社)部落解放・人権研究所、(社)大阪市新大阪人権協会を経て、2005年より現職。著書・共著など多数。

■ 部落問題との「出会い」と「出会い直し」

部落との出会いですが、小学校6年生の時、部落って「ブラック？」同和って「グリム童話？」(笑)と勘違いして立場を知りました。しばらくして先生に部落差別について訊いてみたら「君は、そういうところに生まれたんだよ。将来そういう差別を受けることになるけど、負けるな！頑張れ！」これは、子ども心にショックで「どないしょ？」と悩みましたね。

こんなかたちで「部落」と出会い、普段は意識しないけど、場面、場面で「小さなマイナス」をひきずっていた頃、中学2年生の時に福岡から赴任した先生と参加した福岡県での「*識字教室」の交流会で劇的な出会い直しをしたのです。意見交換の時、識字生のおばあちゃんに「川口君、さっきから話を聞いていたら、自分、部落に生まれたことを恥じとりやせんかい？どこかで恥ずかしいと思っていないかい？差別は、するものがおるから、されるものがおるだけや、部落があるけん、差別があるのではないぞ。時代によって、あれは部落じゃ、何じゃ言うて、いろんな言い訳をして人を差別せんと生きていけん人がおるから差別しとるだけや。下向いて生きることはないで、胸張って生きんしゃい。」それまで、学校でいろいろな人権学習を受けたり、講演会を聴いたけど、僕の「小さなマイナス」を砕くものじゃなかったのです。おばあちゃんのこの「ドキッ」とする一言で、自分の中にあった部落に対するマイナスの心がパーンと自分の中で取れていったのです。こんな出会い直しのおかげで僕自身も大きく変わっていくのです。

*「識字教室」…満足に学校教育を受けられず、文字の読み書きの能力を十分に身に付けられなかった方が、読み書きの力を取り戻すための学習会等。

■ 初めての立場宣言！

その日の同和教育の授業テーマは「結婚差別」で、先生からみんなで議論しようとして「みんなが将来好きになった相手が同和地区の人やったらどうする？」という具体的な課題が与えられました。様々な意見の後、友人が「部落の人とは結婚できない。子どもがかわいそう」と発言があって、また親から「部落の人は怖い」とも聞かされてきたという。実際に怖い目にあったのか？と問うと、「ない」。同世代の友達に、そんな偏見を持たれていたことがショックで、気がついたらその場で立ち上がっていました。「俺がその部落の人間やで」。教室中の視線が集まった。「オレ、怖いか？何か違うんか？オレ自身を見て判断してくれや」。言い終わると、全身の力が抜けて涙があふれた。すると、このカミングアウトを、クラスの皆それぞれが自身と重ねて受け止め、思いを返してくれた。クラスの雰囲気が変わったんです。隠してしまうことで、部落外の人たちも部落問題を「遠くの話」「自分とは関係のない話」として受け止めてしまう。だから余計に、部落に対する情報はマイナスの情報しか入ってこない。そして無関心になる。でも、自分の友達や知り合いの人が部落の人だと知っていれば、無関心にはならないと思うんです。少しは自分事として考えてもらえるとと思うんです。部落出身ということが問題でなく、そのことを言えなくさせている周囲のまなざしが問題なんです

■ 部落出身を「隠して」生きるしんどさ ～加差別の現実を前にして～

高校を卒業するまでは活発に部落解放運動に取り組んでいたのに、大学時代に大阪で暮らすようになってから部落出身者だと言えなくなってしまう時期がありました。地元(宇和島)では、自分が部落出身だということを肯定的にとらえることができたんです。部落の仲間、同和教育に熱心に取り組む先生や、地域の大人たちの中で生きていたから。そんな中では「加差別(差別する側)の現実」をホントの意味で実感していなかったと思う。ところが大阪では、僕が部落出身だということを知らないから「このへんは気をつけろよ部落やから。事故でもやったらえらいことになるぞ」とか、先輩や友達が親切心で教えてくれる。部落に対する圧倒的なマイナスのニュアンスを肌で感じました。それは地元を離れてはじめて感じた「差別のまなざし」で、ああ世間の人には部落をこんなふうに見てるんや…と。そんなことが続いていくうちに、いつの間にか、世間の部落に対するマイナスの「まなざし」を、自分自身も内面化していったんです。

■ 差別は誰を不幸にしているの？

差別は、「する側を不幸にしている」のです。どんな理由があっても差別を受けていい人間なんて一人もいない。1パーセントでも、いじめられる側、差別される側にも原因があると思った瞬間に、いじめる側は自分の行為を正当化してくから。これを「差別の自己正当化」というんです。差別する人は、なんでもいから差別する理由が欲しいだけなんです。最初は部落問題に対して無関心であったり、マイナスの出会いをしていてもしかたない。でも、僕はマイナスのまま終わってほしくないんです。部落との「プラスの出会い直し」をして欲しいと思っています。(了)

講座・教室のご案内

各講座・教室の受付開始は3/1(金)からとなります。

子育てサロン

★未就学児の親子対象

日時：4/17(水) 10:30~
内容：体を動かして遊ぼう
講師：ぴよんぴよんKIDSさん
定員：親子10組程度
場所：西一会館 2階多目的室
参加費：無料
持ち物：水筒



おはなし会

★未就学児の親子対象

毎週金曜日 11:00~
(※3/29、4/5はお休みします。)
内容：リズム遊び・絵本や紙芝居の読み聞かせ
ふれあい遊び・製作等
場所：西一会館 2階多目的室
参加費：無料【当日参加OK】



教養娯楽室(親子広場)の開放について

★未就学児の親子対象

利用時間：平日9:15~17:00
★ままごとや、パズル、
絵本などたくさんのおもちゃがあります。
親子で遊びに来てください。



なかよしひろば

★草津小学校区の5歳~中3の子ども対象

日時：3/16(土) 10:00~
内容：謎ときゲーム
講師：キャンベル 知香子さん
定員：16名程度
場所：西一会館 2階多目的室
参加費：150円
持ち物：水筒・はんかち
締切：3/13(水)

謎ときに
チャレンジ!



子育てサロンとなかよしひろば 交流会

★未就学児の親子~中3の子ども対象

日時：3/28(木) 10:30~
内容：春休みファミリーコンサート
演奏：ママ・ウィンドオーケストラ おとのわさん
定員：30組程度
場所：教育集会所 2階集会室
参加費：無料
持ち物：水筒・はんかち



鼓笛教室

日時：3/28(木) 16:30~17:15
内容：鼓笛隊の演奏
場所：西一教育集会所 2階集会室
参加費：無料



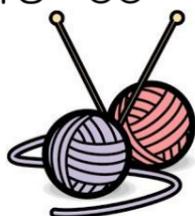
生け花教室(小原流)

日時：4/16(火) 13:30~
内容：旬のお花を生けます
講師：殿村 美佐子さん
定員：5名程度
場所：教育集会所 1階学習室B
参加費：1,650円/月
持ち物：筆記用具



編み物教室

日時：毎月1・3木曜日 13:00~15:00
(月によって変更あり)
講師：浅居 順子さん
場所：西一会館 2階小会議室
参加費：1,500円/月
持ち物：毛糸・編み物の道具・編み物の本
受付：随時



*各自編みたいものを自由に編む教室です。
分からないところは、都度教えてもらえます。

お願い

- ◆ホームページの活動報告ブログやセンターだよりの中で、活動の写真を掲載しています。
顔がうつること差し障りのある方は職員までお申し出ください。
- ◆キャンセルされる場合、締切日以降は返金できませんので、ご了承ください。

お申し込み方法

- ◆西一会館 YOU Iセンター(NPO法人ユウ・アンド・アイ)まで参加費をお持ちのうえ、お申し込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。
ユウ・アンド・アイのホームページ(右記のQRコード)からもお申し込みいただけます。

HP <http://youandi932.jp>



3月行事カレンダー

草津市指定ごみ袋を取り扱っています
 ★焼却ごみ袋・・・販売
 ★プラスチック袋・・・引換及び販売
 ★ペットボトル袋・・・引換及び販売
 ★粗大ごみ処理券・・・販売

1/20(土)
 子育てサロンとなかよしひろば
 の交流会をしました。
 最初に、初めて出会う友だち
 がいるので、自己紹介をしま
 ながら、シール交換をしました。
 その後、節分が近いというこ
 とで、節分の話聞いた後、豆ま
 き(紙で作った豆)をし、鬼の
 おにぎりを作ってみんなで食
 べました。

日	月	火	水	木	金	土
					1 おはなし会 民謡教室 レッツ エンジョイ イングリッシュ 子ども英語教室	2 サロン開放 健康マーじゃん
3 休館日	4 ペン字教室 書道教室	5 ストレッチ体操教室	6 ほっと事業 (ディスコン) おさらい会	7 百歳体操 編み物教室 小学生自主活動学級	8 おはなし会 レッツ エンジョイ イングリッシュ 子ども英語教室	9 休館日
10 休館日	11 ペン字教室 書道教室	12 配食	13 子育てサロン ほっと事業 (歌声サロン)	14 百歳体操	15 おはなし会 民謡教室	16 サロン開放 なかよしひろば 健康マーじゃん
17 休館日	18	19 配食 ストレッチ体操教室 生け花教室	20 休館日 (春分の日)	21 百歳体操 編み物教室	22 おはなし会	23 休館日
24 休館日	25	26 配食	27 子育てサロン ほっと事業 (ディスコン)	28 子育てサロンと なかよしひろばの 交流会 百歳体操 鼓笛教室	29	30 休館日
31 休館日		「土曜日完全休館」 のお知らせ ご利用者各位 これまで実施して参りました土曜日の業務は、現在政府が提唱しております働き方改革などの社会情勢を考慮し、当会館も誠に勝手ながら「土曜日完全休館」を下記の期日より実施させていただきます。 皆様には何かとご不便をおかけしますが、今後とも更なるサービスの向上を図るべく職員一同努力して参りますので、引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。 ◎変更内容：毎週土曜日を休館日とします ◎実施開始日：令和6年4月6日(土)より 草津市立西一会館 館長				

